

わが社の輸送安全に関する目標の達成状況／事故統計				
目 標		結 果		目標達成状況
人身事故	件	今月	件	☐ 達成 ☐ 未達成
物損事故	件	今月	件	☐ 達成 ☐ 未達成
交通違反	件	今月	件	☐ 達成 ☐ 未達成

今月の呼点

●良質な睡眠の確保に努めよう

●こまめな水分補給を意識しよう

交通安全重点目標

体調管理を徹底しよう



脱水症状からの熱中症防止



運行管理者への指導・監督及び研修

ポイント

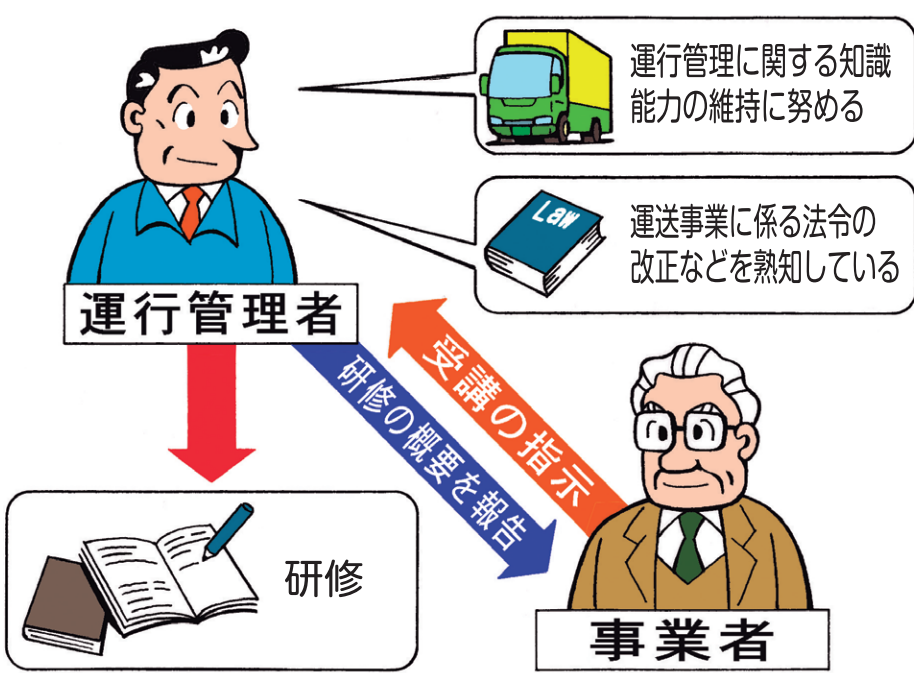
- 事業者は、運行管理者に対して、安全規則に規定されている運行管理者の業務の適確な処理及び自社で定めた運行管理規程の遵守について、適切な指導及び監督を行わなければならない。
- 事業者は、運行管理者に研修を受けさせなければならない。(2年に1回)

運行管理者の講習

運行管理者の講習は、国土交通省告示第1402号で認定された講習機関で行われます。講習とその対象者については、次のとおりです。

名 称	対 象
基礎講習	運行管理を行うために必要な法令及び業務等に関する基礎的な知識の習得を目的とする者 (平成24年4月16日以降、新たに運行管理者を選任した事業者は、基礎講習受講履歴がない者に対し、基礎講習を受講させなければなりません)
一般講習	既に運行管理者として選任されている者 (運輸支局長等からの受講通知がなくなりました)
特別講習	次のいずれかに掲げる場合において、当該事故又は違反について相当の責任を有する運行管理者 (1)自動車事故報告規則第2条第2号に掲げる事故を引き起こした場合 (2)貨物自動車運送事業法若しくはこれに基づく命令若しくはこれらに基づく処分又は許可若しくは認可に付した条件に違反した場合

事業者と運行管理者の役割



月間 P.D.C.A サイクル (2023年8月)



SDGsに取り組もう

⑪住み続けられるまちづくりを

高速道路のパーキングエリアやサービスエリア、トラックステーション等、適切な施設・場所を利用して仮眠・休憩をとみましょう。たまに高速道路 SA・PA の減速レーン、加速レーンでの仮眠しているトラックをみかけることがありますが、事故の原因になりかねないため絶対に停めてはいけません。



日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
30	31	1 友引 あせる気持ちにひと呼吸 指差し呼称で安全確認	2 先負 ケイタイを 探す手 持つ手が事故を呼ぶ	3 仏滅 ちぢめる車間 近よる地獄	4 大安 もれなく報告 その日のヒヤリ 危険の芽を摘み 安全職場	5 赤口 安全は ブレーキよりも車間距離
6 先勝 健康は 職場と家庭を つなぐ橋	7 友引 積んだ荷の ロープ締めれば 気も締まる	8 先負 立秋 危ないと 感じた時に改善を 明日に危険は持ち越さない	9 仏滅 過積載 車があえぐ 事故が待つ	10 大安 道の日 危険です 片手ハンドル 携帯電話	11 赤口 山の日 迷惑駐車 置かれてわかる 自宅前	12 先勝 あせらずに 心と距離に ゆとり持て
13 友引 力をあわせ ちえを集めて 職場の安全	14 先負 バックする 見えない死角に 人がいる	15 仏滅 ヒヤリハットの経験を 次に活かそう危険予知	16 先勝 安全は "待つ"と"譲る"の ハーモニー	17 友引 譲られて 返す笑顔が生む ゆとり	18 先負 事故は瞬間 ベルトは習慣	19 仏滅 事故なくす 決めては一つ 『無理』するな
20 大安 健康は 事故も防げば 身も守る	21 赤口 避けるだろう 間に合うだろうが 事故のもと	22 先勝 決めたこと 守る勇気と続ける努力 みんなで築こう ゼロ災職場	23 友引 処暑 ゆずりあい いい町 いい人 いい運転	24 先負 まず徐行 事故は無理から 過信から	25 仏滅 カチッとね シートベルトと 安全確認	26 大安 『自分だけは』と思う心が 事故のもと
27 赤口 自分の健康 自分で管理 受けてよかった健康診断	28 先勝 ミーティング 活かす職場に 事故はなし	29 友引 危険はないかその作業 確かな確認「ヨイカ」「ヨシ」	30 先負 待ったなし 事故は油断の 積み重ね	31 仏滅 運転は あせらず 無理せず 油断せず	1	2



9月 (2023年)						
日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

8月の安全行事・暦

- ・交通マナーを高める事故防止コンクール・セーフティラリー京都 (～[9月30日])
- ・道の日 (10日)
- ・道路防災週間 (25日～31日)

